

とやま県プラ



～富山地方鉄道の大川寺駅～

CONTENTS

- 2 会長メッセージ
- 3 通常総会
- 4 トップインタビュー
- 6 シリーズ プラスチック業界：提言
- 7 総務委員会レポート
- 9 技術委員会レポート
- 10 会員広場
- 11 会員交流：つどいの場
- 13 会員企業による景況調査
- 15 プラスチック関連データ
- 16 共創

富山県プラスチック工業会
2024.8 No.53

会員の皆様への感謝と 今後の取組について

富山県プラスチック工業会
会長 中西 誠



いつも富山県プラスチック工業会の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

5月29日に開催されました総会では、2024年の事業計画および収支予算が承認されました。その後、2023年度各企業の優良従業員や業界功労者への表彰も行われ、大変喜ばしく感じております。表彰者の皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。

この一年間は、世界的にビジネス環境変化（自然環境のみならず、社会・経済・政治・技術等の状況）の影響を大きく受けましたが、幸いにもコロナ禍が徐々に落ち着き、経済の回復が期待される状況となっています。しかし、私たちの経営環境では、地政学リスク、自然災害の多発、円安による物価高（資材高騰・電気料金高騰）、運送業界の2024年問題、人手不足の深刻化等、多くの課題が直面しています。これらの課題以外にも、SDGs（持続可能な開発目標）の達成やBCP活動そして、働き方改革等、諸問題への対応が求められます。

当工業会では、総務事業（経営支援）と技術事業の両面から、情報・技能をサポートして参ります。特に技術事業では、射出成形技能検定の合格に向けて講習会の充実を図るとともに、多くの方に受講いただける環境を作って参ります。また、押出社内認定制度を更に充実させて、技術者育成に務めて参ります。

最近、製造業の再生プラの使用量に対し国は目標設定、報告の義務化に向けた資源有効利用促進法の改正を検討しています。業界全体で取組むべき重要なテーマです。今後、「サーキュラーエコノミー（循環経済）」活動を通じて、社会課題貢献に努め、技術力向上を図り業界全体の競争力向上に貢献できればと考えております。

最後に、会員の皆様のご健勝とご繁栄を祈念し、引き続き富山県プラスチック工業会へのご支援をお願い申し上げます。今後とも、皆様とともに成長し、発展していけるよう努めて参りますので、どうぞよろしくようお願い申し上げます。

2024年度 第63回 通常総会開催

●通常総会

5月29日(水)15時30分からホテルグランテラス富山において開催しました。はじめに中西会長より、「2023年度は新型コロナの5類移行により、充実した事業を実施することが出来ました。しかしながらプラスチック業界は、円高による原材料価格高騰・エネルギー問題により、厳しい経営環境です。デジタルトランスフォーメーション(DX)による業務改革・働き方改革を推進して企業改善を進めて行くことが必要です。今後も、当工業会事業の充実を図るとともに、各企業の情報交換を実施して行きます。」と開会の挨拶がありました。その後、議長に中西会長を選出して議案の審議に入りました。全て原案どおり可決承認され、総会審議を終了しました。

- 第1号議案 2023年度事業報告の件
 - 第2号議案 2023年度収支決算報告・監査報告の件
 - 第3号議案 2024年度事業計画(案)の件
 - 第4号議案 2024年度収支予算(案)の件
- 報告事項



通常総会

●懇親会

今年度は、多数の御来賓のご出席をいただき懇親会を開催しました。中西会長の開会挨拶の後、富山県商工労働部 部長 室谷芳剛様に乾杯のご発声をいただいて歓談にうつりました。歓談が続く中、表彰者代表として特別功労表彰の石崎直樹様より、表彰のお礼そして、当工業会での思い出についてお話しがありました。最後に、渡辺副会長の中締めで閉会しました。多数のご出席のもと、親睦を深め合うことが出来ました。



懇親会



懇親会



懇親会

新しい未来へ進む さらなる可能性に挑みます

キンコー樹脂工業株式会社
代表取締役社長 蓮池 泰洋 氏



化粧品・医療品製造において、高品質なものづくりに対するいろんな取組みについて、思田編集委員にインタビューしていただきました。

【インタビュアー：会報編集委員】

三光合成(株) 思田 幸二氏

1. 創業経緯や製品についてご紹介ください。

昭和42年に金光樹脂工業として創業し、当時は樹脂スリッパを主力製品として生産していました。昭和47年には富山市中屋に移転し、福岡町の特産品でもある、菅笠の骨部位を竹材から樹脂製へと生産開始しました。昭和49年に法人化に伴い、キンコー樹脂工業株式会社と名称変更しました。平成4年に隣接地に新工場を設立後、平成8年以降には、化粧品キャップ・医療品キャップへと受注を拡大していきました。特に、医療用品の高品質対応に向けて、画像センサー付検査機を導入し、顧客の信頼を勝ち取るために(目標：顧客クレーム0)、平成26年8月に立山町へ新工場(敷地4000坪、建屋2000坪)を建設しました。1日で引っ越しを完了したことは思い出となっています。しかしながら、先代社長が新工場完成前に他界したことが残念で心残りでした。その後11月に医薬品メーカーより(震災の少ない地域で、医薬品関係の生産実績のある企業を探していた)当社のホームページや実績から生産の要望があり、翌春より新商品(体外診断キット)の生産開始となりました。4年前の新型コロナ拡大により、PCR検査キットの大量注文が入り、フル生産状況となり、納期に追われる毎日となりました。そして、生産体制や整備点検(金型メンテナンス・成形機の故障させないため

の整備点検等)、気が休まることはありませんでした。新工場建設を期に、非常に良いタイミングで新規受注につながり、運が良いと思っています。

2. 企業運営に取組んできた事や印象に残ることについてお聞かせください。

以前は顧客品質ランク評価が、ランク外と厳しい内容でした。クレーム対策として、窓部へのカバーやコーティング、2重扉設置、そして作業員(検査員)への見逃し注意やお願い等、いろんな対策を実施しても、なかなか効果が出なくなり限界でした。ハード面での対策が必須と考え、新しい受注もない状況ではありましたが、大きな投資でもある新工場の建設を思い切りました。

新工場建設には、幾つものこだわりがありました。いろんな候補地から立山連峰より昇る朝日が望める場所をいろいろ探して、立山町に建設しました。朝日を浴びて1日をスタートさせると、とても晴れやかな気持ちで仕事ができます。そして、今までの課題を達成できなかった事、当社のものづくりの基本である①品質・②納期・③コストそして、顧客クレーム「0」を達成すべく、高品質な製品の製造を目指して、いろんなハード面対策を新工場に盛り込みました。特に、ハード面対策として、無窓工場・内圧増により虫・ゴミ侵入防止、全ての出入口にエアブロー装置設置、全身防護服対応又、外気からHepaフィルターを使用したクリーンな空調や、クレーン運転中のゴミ落下防止に、天井貼り等、対策を実施しました。ISO91001以外にも、令和3年には医療機器製造業許可証を取得して、高品質で安全な製造に取組んできました。以上より、昨

創造力と先進性を、豊かな文明のために

 株式会社 碓井製作所

〒930-0357 中新川郡上市町正印3の1
TEL(076)472-4605
FAX(076)472-2908



Clean Factory Since 1946

Clean Factory

生命を脅かす医薬品のパッケージだから、
私たちは、Clean Technologyをベースにクリーンな
工場であり続ける製品を製造しています。

SAITO
Plastics Molding / Package & Parts

株式会社 碓井製作所
〒930-2251 富山県富山市下大久保 61
Tel(076)468-2727 Fax(076)468-3911
URL: http://www.saito-inc.com



年度は納品約3億個/年に対して、顧客クレーム「0」を達成することが出来ました。しかしながら、顧客要求レベルは年々高くなってきています。製品の中に、針の先端ぐらいの大きさの黒点でも不良となる厳しい品質要求となっています。日々改善を進めています。

3. 今後の経営や取組みについてお聞かせください。

新工場建設から、新規受注に繋げ成長することが出来ました。現在はもう一段高みを目指し高付加価値製品の製造を検討しています。特に、医療関係の仕事では無菌室や、精度の高い仕事・管理が必須です。今後、工場増設ができればと思っています。更なる未来・夢を追い続けていきたいと思っています。

4. 人材育成の取組みについてお聞かせください。

近年の若い人はコミュニケーション・会話が少ない状況です。そこで、自分の意見や考え方を話させるためにも、5部署のリーダーによる会議（クレーム・改善・ISO等）を開催しています。会議では、絶対に意見を否定せずに進めてきました。当初は、全く意見も出ない状態でしたが、今では活発に意見や改善提案が出るようになってきました。現在は新しい社員向けに、ノウハウ・注意ポイントを盛り込んだマニュアル作成に取り組んでいます。社長含め社員とのコミュニケーションを活発にすることで、ファミリー的な会社となり離職者が少なくなりました。

5. 座右の銘や、ご趣味・休日の過ごし方についてお聞かせください。

当社の社是でもある、「常和」を掲げていますが、私の座右の銘でもあります。常（つね）：平常心を忘れずにマイペースで生きていく人になる。堅実を持ち、末長い健康を

願う。和（わ）：和と言うのは、日本の国は大和の国の略でもある。穏やかで協調性がある人、日本的な美しい心を備える人になれ。「常和」には、奥深い意味を持ち、日頃からそうなりたいと思い、従業員にも話しています。

また、趣味として、若い時から野球に取組み、富山シニアリーグの野球を続けてきましたが、昨年引退しました。又、町内ソフトボール大会に出場したものの、翌日体が痛く体力的にも限界を感じています。今は、ゴルフを楽しくプレーしています。

【インタビュー後書き】

今回のインタビューは、おおらかで誠実なお人柄の蓮池社長のお話を楽しい雰囲気の中でお聞きすることができました。社是の「常和」、特に「和」に込められた「日本人らしく協調性があり、美しい心を持った人になれ」という言葉がたいへん印象的でした。グローバル化が進む現代社会において今こそ日本人が大切にすべきことだと共感いたしました。

蓮池社長のもと、若い社員とともに益々のご健勝とご発展をご祈念いたします。



蓮池社長（左） インタビュアー（右）

【会社概要】

会社名 キンコー樹脂工業株式会社
 本社 富山県中新川郡立山町西大森611番地
 設立 昭和49年
 資本金 1,000万円
 事業内容 プラスチック製品の製造・販売
 製品群例 ・医療品用キャップ・化粧品用キャップ
 ・キャップインナー部品・体外診断キット

 **三光合成株式会社**
 SANKO GOSEI LTD.

〒939-1698 富山県南砺市土生新1200
 1200 HABUSHIN NANTO-CITY TOYAMA 939-1698 JAPAN
 TEL 0763-52-1000 FAX 0763-52-1925
<http://www.sankogosei.co.jp/>

安全と清潔を売る包装の

 **株式会社 大樹**

本社・工場 〒939-0418 富山県射水市布目沢201
 TEL(0766)53-1331(代) FAX(0766)53-1330
 URL <http://daiki.org>

「世界潮流へ立ち向かうプラスチック最新技術！」



伊藤英樹技術士事務所

所長、技術士（応用理学部門）伊藤英樹氏

「SDGs（持続可能な開発目標）」や「サーキュラーエコノミー（資源循環型経済）」、「カーボンニュートラル（脱炭素）」などの世界潮流において、プラスチックが担う役割は大きい。6年ぶりにリアル開催となったIPF Japan 2023（国際プラスチックフェア、幕張メッセ）を取材した中にもそれは見て取れる。各社の取り組む技術課題や最新技術のトピックをいくつか紹介したい。

1. 成形技術

- 1) 環境変化や材料変化、部品の経年劣化などによる成形不良に対し、不良の発生前後の成形条件を独自のAIアルゴリズムで自動修正し、良品成形を維持する（日本製鋼所）
- 2) 型締力0kNで車載コネクタ成形、CO₂削減のための容器類薄肉化を高難度の圧縮成形技術で実演（PP樹脂）。マイクロ流体プレートを微細転写成形（COP樹脂）（住友重機械工業）
- 3) 植物由来かつ生分解性のポリ乳酸（PLA）の成形。流動性が著しく低い熔融PLAに超臨界状態のCO₂を混入し射出する新技術により世界最薄0.65mmを達成（日精樹脂工業）

2. 金型技術

フェムト秒レーザーの超短パルス照射により、金型など加工対象へ熱影響がなく、他のレーザーで困難だった材料への超精密微細加工（池上金型工業）

3. リサイクル関連技術

- 1) 樹脂を溶融して再ペレット化するマテリアルリサイクルでは熱劣化は避けられない。同社独自の

非加熱圧縮再生技術（ねじり方式）では熱劣化しない（マルヤス）

- 2) 複合素材からなる樹脂製品のマテリアルリサイクルは困難。同社の高コンタミ樹脂用フィルタで樹脂内部の金属などを濾過できる。ポリエチレン＋ナイロン付きのような異材樹脂製品は融点の温度差を利用して分離できる（萩原工業）
- 3) 冷蔵庫保冷に使用される真空断熱材料の製造時の端材を100%リサイクルした世界初の綿状ガラス繊維（グラスウール）。極小・薄肉形状の隅々まで繊維が充填するので「強度・剛性向上」、「収縮・そり抑制」、「表面平滑性」等の効果は従来ガラス繊維より高い（ナノダックス）

世界潮流におけるプラスチックの重要な役割と並行し、地球環境への従来プラスチックの弊害を解決する視点も忘れてはならない。ポリ乳酸（PLA）をはじめとする「生分解性プラスチック」はそのキーワードの1つとなろう。なお、この普及には「分解」に焦点を当てた素材のさらなる研究・開発が重要である一方、「使用」に焦点を当てた加工技術の研究・開発も同じく重要である。どんなに優れた素材も望む形状・製品へ加工ができなければ使えず普及しない。射出成形では金型内に樹脂を充填できただけでは完了とならない。成形品を割れずに離型できて初めて加工が完了する。

世界潮流を「鳥の目」で捉えつつ、そこに至る足下の技術開発を「虫の目」で行う。個々の成果が全体を少しずつ前進させ、課題への取り組み当初には想像もできなかった景色が展開されることを期待したい。

— Plastic 豊かな未来をひらく —



⊕ 太平株式会社
TAIHEI Co., Ltd.

〒939-1610 富山県南砺市福光737
TEL(0763)52-1136
FAX(0763)52-6116

NEXTAGE 100

タカギセイコー

“願い”を“カタチ”に



本社／富山県高岡市二塚322-3
TEL.0766-24-5522（代） 証券コード：4242 <https://www.takagi-seiko.co.jp>



労務研修会

●2023年度 労務研修会Ⅲ

高年齢者雇用安定法の法律内容を踏まえて、就業規則との矛盾点(グレーゾーン)や課題そして、企業としての対応について分かりやすく説明をいただきました。又、雇用保険法や令和5年度版の厚生年金保険法についても要点を絞った内容説明でした。多数の質問もあり、大変有意義な研修会でした。

日 時：2024年2月7日(水) 14:00~15:30

場 所：富山技術交流センター2階 大研修室

演 題：「定年と就業規則」

～令和6年4月から労働条件明示のルールが変わります～

講 師：社会保険労務士法人 片境事務所 代表社員 片境 一暁 氏

参加者：8社10名



研修風景

★受講感想 (株)リッチェル 南 奈穂子

定年と就業規則について学びました。高年齢者が活躍できる環境の整備を目的として制定された高年齢者雇用安定法が改正され、定年退職に伴う手続きは複雑になっています。定年退職または、再雇用に伴って起こりうるグレーゾーンのケースについて説明いただき、その対処についても詳しく説明いただきました。労務担当者としては、社員からの質問も多い部分ですので、学んだことをしっかり理解して、適切な対応を実践していきたいです。

●2024年度 労務研修会Ⅰ

今回は、労働基準法の内容を踏まえた就業規則のあり方そして、年次有給の取得方法について丁寧に説明をいただきました。又、退職時の引継ぎ対応や有休取得方法等、苦慮されている企業もあり、大変参考となる研修会となりました。

日 時：2024年6月11日(火) 14:00~15:30

場 所：富山技術交流センター2階 大研修室

演 題：「週休3日制と賢く休む休ませ方改革」

～退職時の年次有給休暇一括請求と引継ぎ～

講 師：社会保険労務士法人 片境事務所 代表社員 片境 一暁 氏

参加者：13社16名



研修風景

★受講感想 (株)横山製作所 角 昌計

年次有給休暇と労働基準法や就業規則について学びました。基礎的なところから退職時の対応、一括請求と引継ぎなどの応用編と説明をいただき、理解がふかまりました。週休3日制や計画年休のところでは、年間休日カレンダーのシュミレーションなど、とても興味深く学びました。次も参加したくなる研修会をありがとうございました。

モノづくりは、人づくり。
大きな夢を育てたい。

戸出化成株式会社

本社・工場 富山県高岡市ICパーク12
〒939-1110 TEL 0766-63-5152(代)
FAX 0766-63-5099(代)





Connect to the Future
TOYOX[®]

URL : <https://www.toyox.co.jp>

株式会社トヨックス 〒938-8585 富山県黒部市前沢4371
TEL 0765 - 52 - 3131
支店：東京・名古屋・大阪



経営セミナー

総務担当役員の渡辺副会長より、開会の挨拶をいただき講演に入りました。第1部では、会社創業から海外進出の50年を振り返って、幾多の経済変化を乗り越えてきた事や、目標をしっかりと持ち、「ものづくり」にこだわって仕事を楽しむ姿勢について講演されました。第2部では、会社の使命、理念、ビジョンに基づいた経営戦略・企業運営方法の多くを教えてくださいました。又、近年の開発製品の事例・見本を踏まえた取り組みを紹介されました。

日 時：2024年7月11日(木) 14：00～16：00
場 所：富山県総合情報センター1階 セミナー室A
参加者：23社45名



碓井講師

【第1部講演】

演 題：「50年を振り返って」
講 師：株式会社碓井製作所 相談役 碓井 雅人氏

【第2部講演】

演 題：「企業経営における環境変化への対応」
講 師：株式会社トヨックス 代表取締役会長 中西 誠氏



中西講師

★受講感想 イセ(株) 舟崎 隆一

碓井製作所様の50年間の歩みとトヨックス様の企業経営における環境変化への取り組みについての講演を拝聴させていただきました。碓井雅人相談役の講演では「目標をしっかりと持ち、仕事を楽しむ」という姿勢が伝わり、改めて仕事を楽しむということの重要性について考えることができました。トヨックス様の講演ではバブル崩壊やコロナ禍など、多数のピンチをチャンスに変える姿勢を学びました。また、時代のニーズを捉え未経験の医療分野に挑戦する姿には、非常に感銘を受けました。このような貴重なお話をしてくださり、大変勉強になりました。ありがとうございました。

研修講習事業

■前期レベルアップ研修会

日 時：2024年4月9日(火)～25日(木) 9：00～16：00
場 所：ポリテクセンター富山
参加者：30名



研修風景



〒939-8183 富山市小中163番地
TEL(076)429-1865
FAX(076)429-6042
URL <https://www.hanshin-group.co.jp>

未来への限りない挑戦
プラスチックの総合メーカー



ミユキ化成株式会社

代表取締役社長 延澤 隆 史

〒939-0351 富山県射水市戸破53-14
TEL(0766)56-9500(代) FAX(0766)56-9495
URL <http://www.miyuki-kasei.co.jp>

先進企業視察研修

加賀事業所は国内のメイン工場（ものづくりの中核拠点）として、身近なあらゆる分野のものづくりを支える多様な製品を開発・製造されています。（工作機械：「放電加工機」「金属3Dプリンタ」「マシニングセンタ」、産業機械：「射出成形機」、食品機械：「めん製造機」）特に、「ものづくり」にこだわった製品開発や、自社技術の更なる向上に取り組まれています。最先端製品の技術内容について、分かりやすく説明いただき、多くを知ることができました。

日時：2024年6月27日（木）15:00～16:10
 視察先：株式会社ソディック加賀事業所
 出席者：11社20名



ご担当者様より説明



(株)ソディック加賀事業所にて

★視察感想 (株)タカギセイコー 石田 渉

今回、先進企業視察研修として、株式会社ソディック様を訪問しました。ソディック様は、工作機械、産業機械、食品機械を開発・製造し、自社技術を更に向上させるために日々努力されていました。工作機械においては、放電加工、ワイヤ加工、マシニングセンタ等に取り組んでおられ、特に金属3Dプリンタにおいては、400×400サイズにおいても、0.02mmの精度で造形ができる独自のシステムを構築されていました。どの事業においても、自社技術の向上に努められている印象を受けました。今回の視察で得られたことを、周囲に展開していこうと思います。

研修講習事業

■射出成形講習（実技）

日時：2024年5月14日（火）～6月27日（木）9:00～16:00
 場所：ポリテクセンター富山
 講師：渋谷 巽氏 渡辺 秀夫氏 大下 敏貴氏
 受講者：1級28名・2級55名 計83名



実技講習会風景

■射出成形講習（学科）

日時：2024年7月6日（土）9:00～15:00
 場所：ポリテクセンター富山
 講師：(一社)西日本プラスチック製品工業協会
 専務理事 平田 園子氏
 受講者：1級11名・2級25名 計36名



学科講習会風景

Richell

暮らしと心を、もっと豊かに

株式会社リッチェル

富山市水橋桜木136 〒939-0592
 TEL(076)478-2155 www.richell.co.jp

ガーデン用品・ペット用品・ベビー用品・ライフケア用品・ハウスウェア用品・環境用品・
 医療機器 等の 製造販売

(広告は、企業名の50音順で掲載しています)

特別功勞表彰・業界功勞表彰・優良従業員表彰

5月29日(水) ホテルグランテラス富山にて表彰式が開催されました。会長より、「プラスチック業界発展へのご尽力そして、会員企業の社員として職務に精励し、会社発展に多大な貢献をされた事に、その功績を称えるとともに、これまで皆様を支えてくださった家族の方々にも感謝申し上げたい」と挨拶されました。その後に来賓代表として、(公財)富山県新世紀産業機構 中谷理事長より、「皆様のすぐれた技能・絶え間ない努力・輝かしい功績には深く敬意を申し上げます。より良い富山県の未来へと、富山県新世紀産業機構としても支援して行きたい。最後に、受賞された方々には、今後も活躍されることを期待したい」とご祝辞をいただきました。受賞されました方々、本当におめでとうございました。

■特別功勞表彰者

氏名	企業名
石崎 直樹	太平(株)
三宮 悟治郎	ファインプラス(株)
蓮池 浩二	(株)リッチェル

■業界功勞表彰者

氏名	企業名
山田 國弘	(株)タカギセイコー
松井 芳文	三光合成(株)
砂子 哲也	(株)コージン

■優良従業員表彰者

氏名	企業名
青山 幸恵	ミュキ化成(株)
アドリアーナ タミエタケダ	(株)コージン
飯島 裕	戸出化成(株)
岩倉 雅憲	ミュキ化成(株)
大島 広之	三光合成(株)
大西 省二	丸喜産業(株)
木下 忍	(株)リッチェル
堺 啓介	(株)タカギセイコー
帯刀 史吉	(株)コージン
滝内 秀和	ファインプラス(株)
辰尾 剛	(株)確井製作所
中島 美治	三光合成(株)
中田 清美	東洋化工(株)
中村 政一	五栄化学工業(株)
鍋島 武登志	高岡明光化成(株)
野村 勝広	(株)タカギセイコー
長谷川 未来	(株)トヨックス
廣木 禅	(株)トヨックス
松島 洋平	テクノプラス(株)
松任 浩一郎	(株)リッチェル
明神 毅	(株)大樹
村田 和子	(株)斉藤製作所
横井 宏史	阪神化成工業(株)
鎧 昭人	三協化成(株)



(公財)富山県新世紀産業機構
中谷理事長



受賞者の皆様

懇親ボウリング大会

参加者は一時より少なくなってきましたが、今年の大会には、優勝狙い・和気あいあい・やる気満々な各チームが揃いました。試合開始の合図と同時に各レーンから大きな声援と終始にこやかな雰囲気の中、あっという間に2ゲームが終了しました。個人の部では、優勝、準優勝、3位が全て女性の方々の、女性パワーで大変盛り上がりました。団体優勝は(株)タカギセイコー「タカギ氷見」に輝きました。詳細結果は以下の通りです。

日時：2024年6月8日(土) 10:00~12:00

場所：クアトロブーム小杉店 参加者：8社12チーム48名

■団体の部(チーム名・企業名)

優勝	タカギ氷見	(株)タカギセイコー
準優勝	リッチェルA	(株)リッチェル
3位	TS新湊	(株)タカギセイコー

■個人の部(氏名・企業名)

内田 千草	タカラ産業(株)
中江眞里子	(株)タカギセイコー
長井 茂美	三光合成(株)

※2ゲーム総合点による。但し、女性は1ゲーム25点のハンディとする。



団体の部優勝
(株)タカギセイコー タカギ氷見



個人の部優勝
タカラ産業(株) 内田 千草さん



高岡明光化成株式会社

代表取締役 山岡 啓一

〒939-1118 富山県高岡市戸出栄町50番地1
TEL(0766)63-4561 FAX(0766)63-4562
<https://tmeikou-inc.amebaownd.com/>

1) 当社概要

当社は1991年に富山県高岡市において創業いたしました。

創業以来、アルミ建材メーカー様、バスユニットメーカー様、家電メーカー様、電力会社様向けの押出成形品の生産を押し進め、そののち射出成型品の生産へと販路を拡大してまいりました。日本経済が成長発展すると共にプラスチックもあらゆる分野で成長を続け、今や日常生活や公共施設にも欠くことのできない材料として使用されています。一方でプラスチックは地球環境保護問題としても大きく取り上げられており、当社は安全性や環境面での特性や経済メリットを考え、地球環境保護と技術開発を続けるよう努力していきます。

21世紀に入って以降、プラスチックはIT部品や情報機器部品、新しいライフスタイルを創造する住宅資材など、新たな役割を担う素材としてまだまだ多くの可能性を秘めています。

当社は今後プラスチックを中心として複合商品の開発に努力を続けていくとともに、SDGsにも積極的に取り組み、これから新たに生まれるであろう医療関連、高齢者社会にとりまなう介護社会、食の安全にとって必要なものの開発に努めてまいります。

2) 当社の取り組み

「7S活動」〈整理・整頓・清掃・清潔・躰・整備・安全（セーフティー）〉を社内で展開し、品質向上と顧客満足度向上に積極的に取り組むとともに安全教育を重点項目として行っています。



押出成形ライン



当社押出成形品



加工・切断機

株式会社ハ-モ

① 企業理念

「お客様の信頼と満足を得ること」をテーマに、製造現場における省力化・省人化・自動化のお手伝いをしております。当社は取出口ロボットでの省人化・自動化に始まり、材料乾燥や金型温度などの分野にも手を広げながら、成形現場のお悩みの総合的な解決を目指す「総合メーカー」として取り組んでいます。

② 会社概要

代表取締役：濱 秀明

本社：〒399-4595 長野県上伊那郡南箕輪村4124-1 TEL:0265-72-0111(代)

富山営業所：〒939-8071 富山県富山市上袋708 TEL:076-423-3885(代)

設立：昭和37年（1962年）6月19日

資本金：290,500,000円

③ 特徴・特色・キャッチフレーズ

成形周辺機器の総合メーカーとして、お客様のお悩み事の解決に取り組んでいます。現場に即した射出成形における課題を、毎月のWebセミナーや、Youtube動画、資料ダウンロードで公開して、成形現場を支える周辺機器メーカーの立場からサポートしています。

④ 技術的な紹介

- ・スプル・ランナを特殊なカット方式で粒状に切断しリサイクルする「粒断機」は粉が少なく、バージン材に近い粒度で、リサイクル成形品質を向上させます。
- ・ロボットのコントローラと周辺機器をつなげることで乾燥機や温調機の運転状態の監視や、起動・停止、周辺機器の状態に応じたロボット動作の連動が行える「トータルリンクシステム」で成形周辺機器を管理します。

⑤ 取扱商品の紹介

射出成形品取出口ロボット、材料乾燥機、金型温調機、コンベヤ、成形品ストッカー、自動包装機、材料搬送ローダー、粒断機（ランナ専用粉碎機）など

⑥ その他

当社独自の粒断機や奪電機（除電機）、除湿乾燥機などは無料貸出でお試しいただくことができます。営業所にご相談ください。



本社工場



取出口ロボットHRXⅢ-b シリーズ



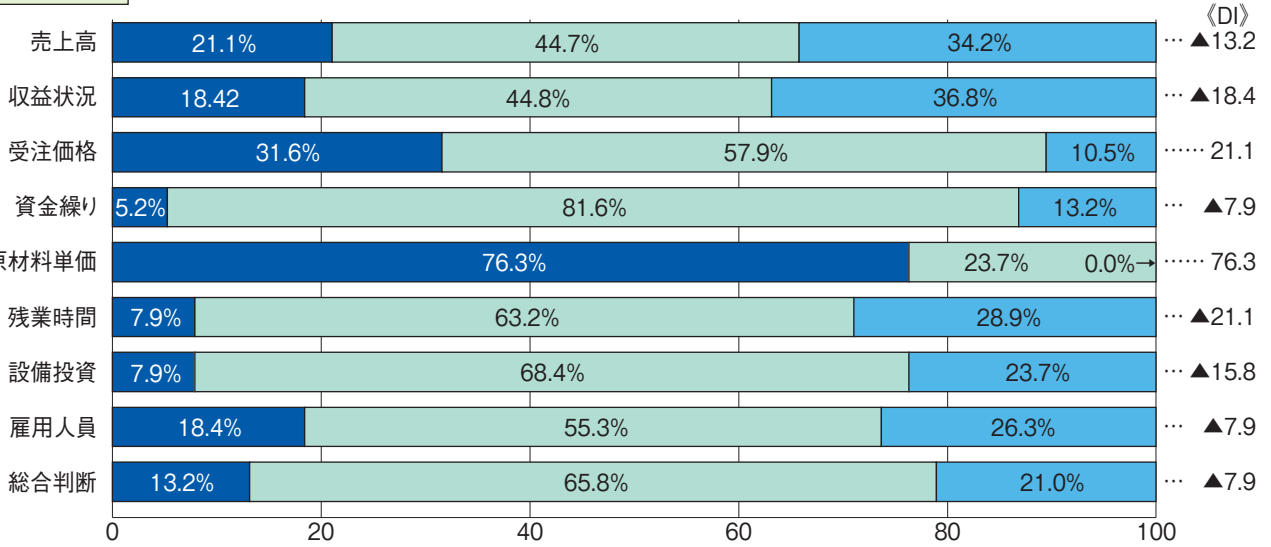
粒断機 SPC シリーズ

最近の実績

2024年4月～2024年6月/前年同期比

■ 増加・好転・上昇 ■ 変わらず ■ 減少・悪化・低下

調査項目

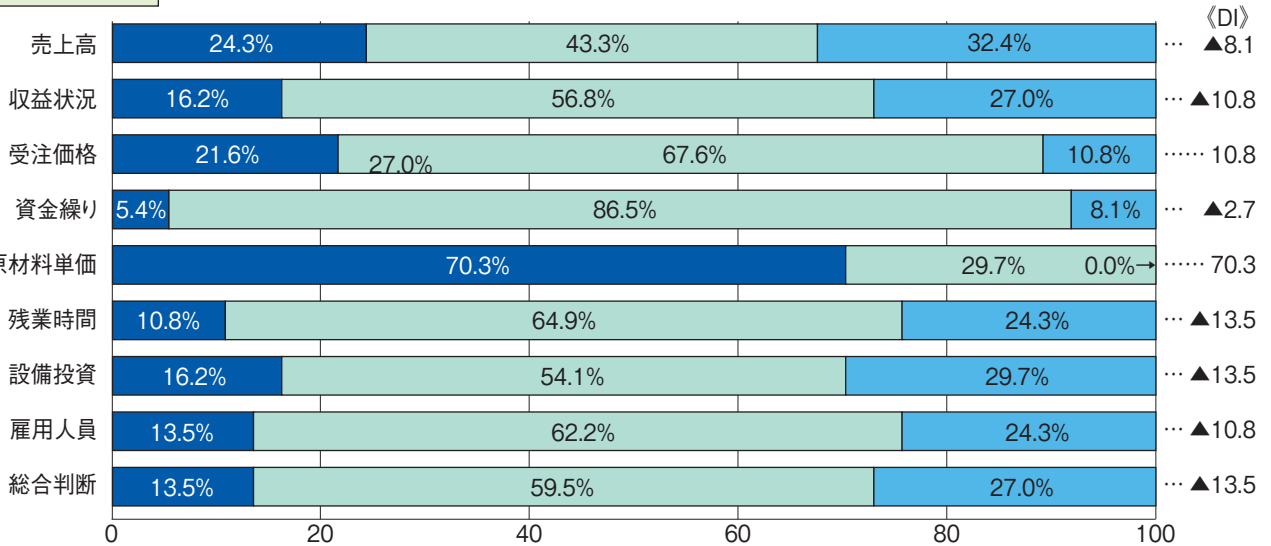


今後の見込み

2024年7月～2024年9月/前年同期比

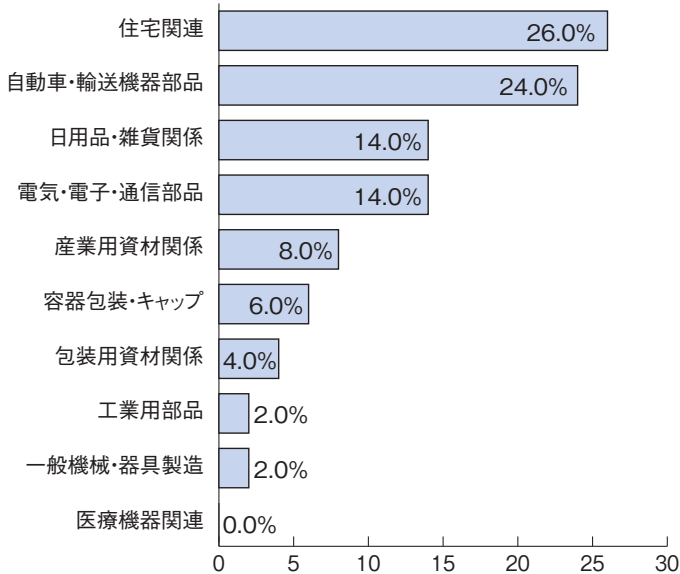
■ 増加・好転・上昇 ■ 変わらず ■ 減少・悪化・低下

調査項目



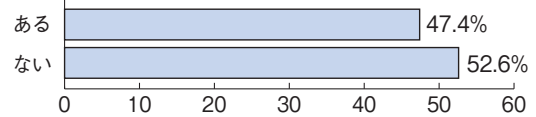
(38社回答)

[1] 売上(取扱い)商品の中でウエイトが高いのは?

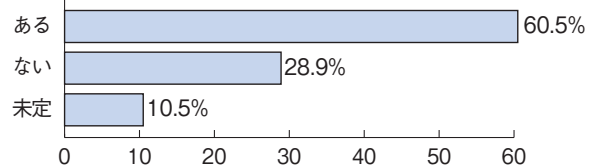


[2] 雇用について

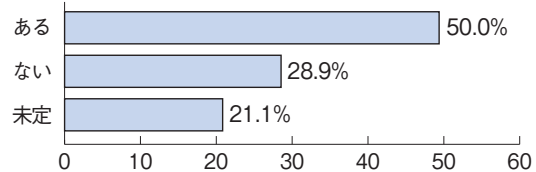
●2024年4月の新規学卒者入社実績



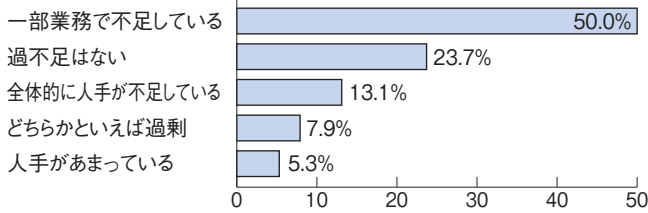
●2024年4月～9月の中途採用実績・予定



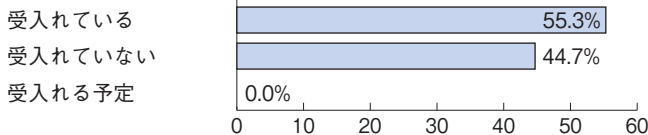
●2025年4月の新規学卒者の採用予定



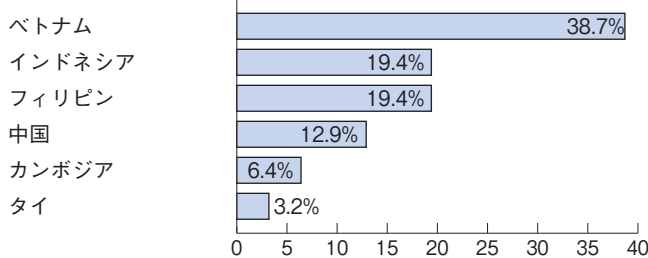
[3] 現在、人員の充足感について



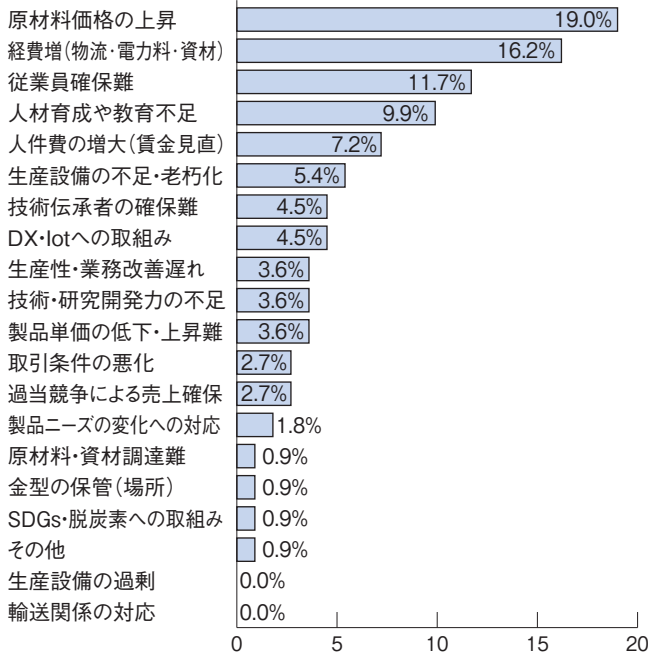
[4] 外国人実習生の受入状況について



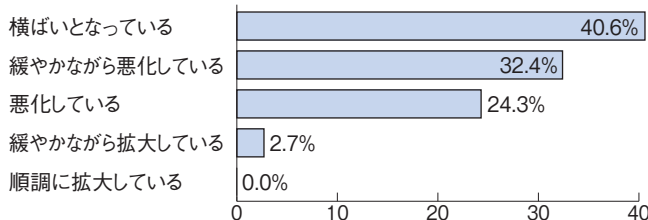
[5] 問[4]の受入れている(予定)の出身地は?



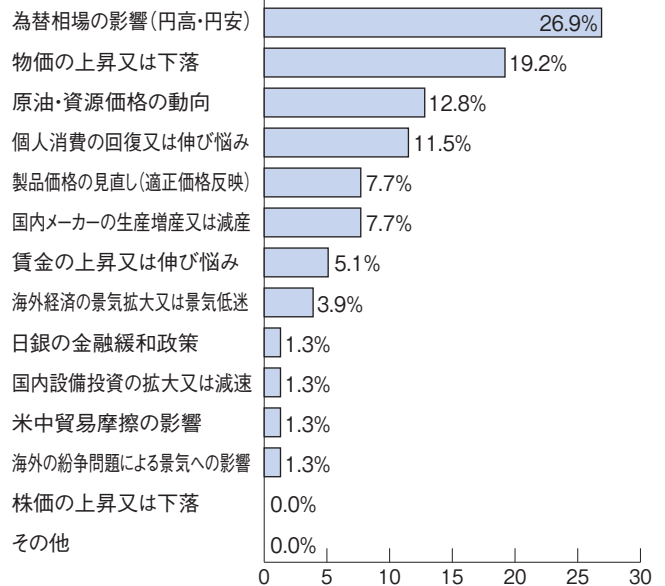
[6] 今季直面している経営上の問題点について (2024年4月~6月まで)



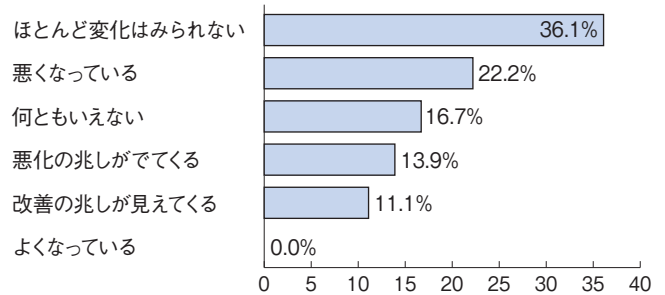
[7] 現在の国内景気をどのように認識されていますか? (前回の調査: 2024年1月~3月と比較して)



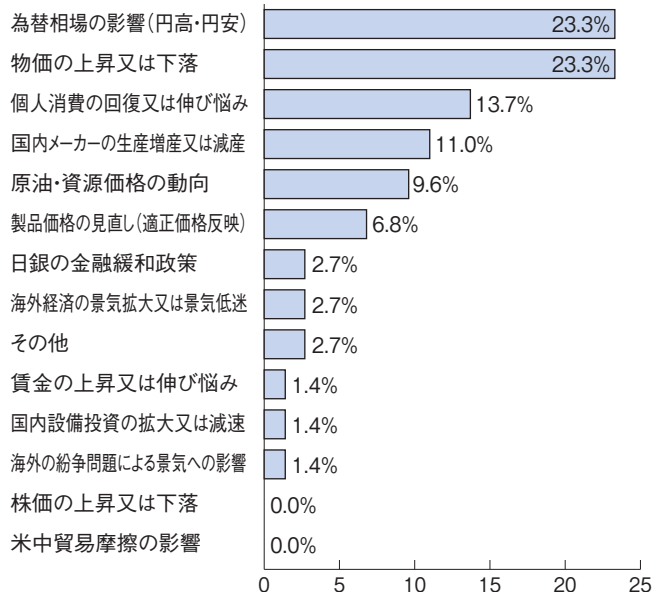
[8] 問[7]のそれぞれの要因について



[9] 今後の国内景気は、現在と比較してどうなると思いますか? (2024年9月以降)



[10] 問[9]のそれぞれの要因について



加工機械生産実績

金額：百万円

	合計		射出成形機									押出成形機				ブロー成形機		
			計		型締力100t未満		型締力100t以上200t未満		型締力200t以上500t未満		型締力500t以上		本体		付属装置		本体	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額
2019	14,809	208,416	12,753	156,256	4,689	30,676	4,290	40,158	3,027	43,735	747	41,687	472	24,797	1,095	12,070	489	15,293
2020	11,429	179,653	9,837	121,989	3,266	21,931	3,632	34,095	2,476	37,392	463	28,571	382	30,909	744	9,890	466	16,865
2021	15,231	202,211	13,742	153,164	3,845	23,777	5,854	51,929	3,490	51,588	553	25,870	312	18,749	717	14,105	460	16,193
2022	14,535	213,046	13,114	153,799	3,535	22,290	5,692	51,758	3,272	48,485	615	31,266	268	20,809	829	25,406	324	13,032
2023	11,779	224,160	9,686	129,284	2,376	16,082	4,300	40,152	2,412	37,566	598	35,484	356	23,470	1,428	58,330	309	13,076
2023.11月	971	19,988	703	10,391	136	1,043	324	3,112	183	2,690	60	3,546	44	2,847	193	5,711	31	1,039
前年同月比%	77.4	104.8	65.2	76.7	48.6	55.3	73.5	72.6	65.4	66.5	76.9	106.6	115.8	153.6	159.5	198.6	182.4	129.7
2023.12月	934	20,384	763	10,422	182	1,371	347	3,154	186	3,151	48	2,746	45	3,997	104	5,134	22	831
前年同月比%	84.6	95.8	77.1	72.3	73.1	81.9	87.2	71.5	68.1	74.0	69.6	67.6	187.5	118.6	162.5	212.3	81.5	77.0
2024.1月	845	17,612	704	9,897	191	1,335	312	2,944	162	2,584	39	3,034	22	1,410	98	5,610	21	695
前年同月比%	84.5	107.5	77.4	83.7	82.7	81.8	78.8	69.6	72.3	84.0	67.2	105.2	137.5	61.5	192.2	427.3	87.5	72.9
2024.2月	952	18,316	798	10,320	259	1,809	320	2,787	176	2,790	43	2,934	37	1,629	94	5,275	23	1,092
前年同月比%	94.6	97.1	90.4	88.7	100.4	103.7	91.2	74.1	78.6	83.0	86.0	106.2	205.6	145.7	128.8	115.0	71.9	71.7
2024.3月	1,002	19,486	840	12,404	298	2,175	295	2,660	202	3,769	45	3,800	31	1,671	105	4,299	26	1,112
前年同月比%	77.3	91.6	77.1	84.9	105.3	118.3	63.9	60.0	72.1	83.1	69.2	99.9	86.1	134.5	72.9	101.5	96.3	93.2
2024.4月	872	12,675	771	9,961	231	1,681	335	3,077	173	2,700	32	2,503	25	856	47	221	29	1,637
前年同月比%	88.3	73.3	90.8	101.2	97.5	113.3	93.1	96.6	83.6	85.4	71.1	124.0	92.6	52.5	52.8	4.8	126.1	131.4

原料生産実績

単位：トン

	計	フェノール樹脂	ポリエチレン	ポリスチレン	ポリプロピレン	メタクリル樹脂	塩化ビニル樹脂	ポリカーボネート	ポリアセタール	PBT樹脂	その他樹脂
2019	10,100,761	288,752	2,447,909	1,172,580	2,439,862	142,949	1,732,545	297,505	100,698	114,513	1,363,448
2020	9,262,669	258,409	2,246,009	1,057,216	2,246,815	129,345	1,626,549	269,660	89,683	96,836	1,242,147
2021	9,926,985	295,795	2,451,642	1,074,185	2,463,136	138,994	1,625,347	280,922	120,315	117,093	1,359,556
2022	8,963,935	267,024	2,236,753	893,178	2,120,222	120,925	1,544,933	261,151	125,486	108,386	1,285,877
2023	8,390,220	236,436	2,043,693	751,512	2,075,387	117,873	1,547,754	230,623	76,600	101,835	1,208,507
2023.11月	688,120	21,955	185,746	43,196	166,621	9,635	132,230	18,377	0	6,555	103,805
前年同月比%	96.4	103.0	102.1	59.9	93.0	159.5	115.4	93.9	0.0	90.9	98.2
2023.12月	726,046	20,301	191,897	42,151	184,280	11,738	142,651	21,030	0	6,499	105,499
前年同月比%	99.1	101.3	99.9	71.4	101.9	150.7	108.1	93.0	0.0	78.3	105.7
2024.1月	744,270	18,126	186,462	70,109	193,624	8,936	134,999	21,348	0	6,252	104,414
前年同月比%	94.5	98.7	89.9	102.5	96.9	94.0	101.1	88.9	0.0	65.3	98.5
2024.2月	679,628	19,309	146,311	72,101	178,802	8,547	125,155	17,101	0	8,396	103,906
前年同月比%	93.7	101.9	85.0	106.6	95.5	96.5	96.6	82.6	0.0	91.5	103.0
2024.3月	650,710	19,339	147,371	69,367	174,911	11,120	110,982	12,428	0	7,206	97,986
前年同月比%	96.2	98.5	87.9	112.0	106.6	97.9	97.7	85.2	0.0	87.0	91.5
2024.4月	650,989	19,020	156,626	71,117	173,712	10,878	102,547	12,563	0	10,391	94,135
前年同月比%	90.3	103.1	85.0	95.4	96.8	119.1	84.0	84.3	0.0	113.6	92.7

製品生産実績

単位：トン

	計	フィルム	シート	板	合成皮革	パイプ	継手	機械部品①～③			日用品・雑貨	容器		建材	発泡製品	強化製品	その他	
								計	①輸送機械部品	②電気通信部品		③その他部品	中空成形容器					その他の容器
2019	5,736,059	2,246,155	202,543	104,389	58,854	383,893	49,465	693,999	527,733	116,142	50,124	284,340	493,982	353,688	268,932	243,780	74,149	277,890
2020	5,501,464	2,171,309	203,796	95,316	44,157	361,926	45,120	657,996	512,442	101,466	44,088	305,603	466,197	328,443	241,979	243,864	67,819	267,939
2021	5,685,065	2,233,862	218,777	96,744	54,599	363,333	51,809	671,222	515,861	108,340	47,021	307,297	464,988	384,781	252,691	245,403	66,720	272,839
2022	5,588,110	2,162,311	210,464	87,840	52,129	343,988	53,105	658,374	507,478	104,375	46,521	299,116	487,906	377,322	253,073	240,198	68,089	274,195
2023	5,295,349	1,955,544	192,812	78,354	55,047	322,049	50,155	712,201	568,376	97,867	45,958	277,888	532,487	312,819	248,033	230,634	65,572	261,754
2023.11月	468,080	174,119	16,483	6,435	5,284	30,509	4,272	65,882	53,836	8,429	3,617	23,847	44,703	26,684	21,897	20,745	5,708	21,512
前年同月比%	98.7	96.1	98.0	86.6	112.0	95.4	93.6	108.9	112.9	95.4	91.8	94.2	110.9	89.7	98.4	98.1	91.2	98.2
2023.12月	436,470	157,126	15,831	6,355	4,755	29,240	3,985	60,529	49,046	7,992	3,491	23,120	43,410	25,164	20,004	20,181	5,049	21,721
前年同月比%	99.8	96.4	95.9	92.2	115.4	102.0	93.5	106.9	110.4	96.7	89.1	98.1	117.2	90.0	94.2	99.0	87.5	102.7
2024.1月	392,251	144,465	14,845	5,386	4,261	24,742	3,578	50,568	39,942	7,402	3,224	20,137	39,497	23,411	18,360	18,500	4,808	19,693
前年同月比%	99.3	98.4	90.2	88.9	111.6	98.4	91.0	102.7	104.6	98.1	92.3	95.7	111.1	93.6	98.4	102.4	93.5	97.4
2024.2月	427,959	163,518	15,065	5,997	4,719	25,216	4,108	53,583	42,351	7,743	3,489	21,834	43,713	23,741	21,445	18,169	5,064	21,787
前年同月比%	100.7	102.3	96.7	91.0	110.1	105.2	96.5	94.3	93.6	99.9	91.4	99.0	111.0	90.7	103.0	100.0	93.7	100.3
2024.3月	442,813	162,612	14,640	6,045	4,786	26,946	4,961	57,400	46,199	7,833	3,368	23,679	46,759	29,257	20,371	19,056	5,423	21,748
前年同月比%	95.7	95.8	90.1	88.1	97.1	102.2	102.4	88.5	89.4	90.6	74.0	94.7	104.1	101.6	91.6	98.8	86.9	93.1
2024.4月	452,998	168,183	16,576	6,170	4,722	27,729	4,019	55,142	43,465	8,235	3,442	24,766	50,175	28,742	20,705	19,218	4,790	22,061
前年同月比%	100.0	99.0	99.9	90.7	106.5	117.1	90.2	95.1	96.5	95.3	80.2	96.6	108.6	97.7	95.2	101.7	90.7	99.5

(経済産業省データ加工)

【会員の動き】

■代表者の変更（登録代表者）

YKKAP株式会社生産本部黒部越湖製造所
執行役員所長 前田 真次（前：楠 利公）
スター精機株式会社富山営業所
名古屋支店支店長 三浦 基（前：池谷 光敏）
株式会社ソディック
事業部長 谷口 一芳（前：藤川 操）

■所在地変更

芝浦機械株式会社関西支店
大阪府東大阪市菱江3-14-8（前：大阪市北区梅田3-4-5毎日インテシオ11階）
日本安全産業株式会社
富山市婦中町島本郷1-2（前：富山市安養坊 82-3）

■役職位の変更（登録代表者）

太平株式会社
取締役相談役 石崎 直樹（前：代表取締役社長）
株式会社トヨックス
代表取締役会長 中西 誠（前：代表取締役社長）
三晶MEC株式会社
代表取締役会長 今家 英明（前：代表取締役社長）
株式会社タカギセイコー
相談役 八十島 清吉（前：取締役相談役）

共創

タイ駐在生活の今昔

今年3月、アユタヤにあるタイ工場へ3年ぶりに出張をした。バンコク街中の風景では自動車に代わる移動手段として鉄道インフラの整備が進んでいた。BTS（高架鉄道）、MRT（地下鉄）の延伸が続き、都心とスワンナプーン国際空港を結ぶARL（エアポートレールリンク）も多く利用されていた。

私事だが、1999年～2004年の5年間タイに駐在していた。1999年12月にBTSが開通したが、当時は脱線、衝突が起きると本気で思っており3ヵ月間乗車しなかった。通勤事情だが、週末雨でも降ろうものならアユタヤからバンコクまで2時間半はかかった。大切な会食がある時は15時過ぎに退社していた。しかし仮に遅れるような事が有っても、皆さん許してくれた。「お互い様」で理解し合っていたと思う。今はそんなわけにはいきまい。高速が延伸した今、普通に準備をすればそう遅れる事はない。

その頃の通信インフラは、国際電話とFAX。日本でやるとノートパソコンが広がりだした頃だった。何せメールのやり取りができない。携帯電話といえばアナログで、バッテリーの減りがはやいため常に予備を持参していた。今は電子メール、LINE、Teamsでの会議など大変便利になった。当時とは雲泥の差である。

食事と言えば、遡る事33年、工場立ち上げに同行した頃はバンコク市内でもまともな日本食店は数えるほどしかなく、しかも高額だった。アユタヤ地区ではローカルの食堂し

がなく、隣の客が食べている美味しそうな品を注文し、OKなら店員に頼んでナプキンにタイ語でそのメニューを書いてもらった。そうやってレパートリーを増やした事を憶えている。

調査機関のデータでは、2023年タイ国における日本食レストラン店舗数は5,751店舗で前年より8.0%増加している。因みに2007年は745店舗、内バンコクは555店舗。

駐在した2000年頃はその半分位だったと思われる。①美味しく②安全で③リーズナブルな店をいくつか知っているかも、当時大切なことだった。

東南アジアへ進出している日本企業数が2020年データではタイが約6,000社で、つづくベトナム、インドネシア、に比べても3倍。日本食の店舗数が増えるのも納得いくが、昔と違って「日本食」の看板だけではつづかない。前述の3要素が無ければすぐに淘汰される。

大手の会社ではタイでの駐在希望者が圧倒的に多いと聞く。それに伴って今まで以上に有能な方々が赴任されるのだと思うと、昔のように「何でも食べられて、酒もたしなみ、暑さに強い人」は重要な選択肢から外れるのかもしれない。

タイに限らず、東南アジア各国での事情はよく似ているのではないと思うが、ここまでは、私見で有る事を改めて申し上げる。最後に海外に駐在を派遣されている事業主の方、元駐在員の方、現在駐在中の方、これからの駐在候補の方々のご健勝を祈念する。

編集委員（株）碓井製作所 濱井 泉

《編集委員会》

編集委員長 谷田 雄彦（株）タカギセイコー
編集委員 濱井 泉（株）碓井製作所
〃 思田 幸二（三光合成株）
〃 上田 祐輔（阪神化成工業株）
〃 稲垣 暁（株）リッチェル

編集後記

私の住んでいる町内において、昨年7月の大雨により一部の所で床下浸水そして、元旦の能登半島地震により県内にも多くの震災がありました。近年、災害が多くあることから町内でも必要な備品を点検して、小型発電機を購入しました。皆様でも災害に対する備えについて、再点検されればと思います。さて、今回から会報編集委員に新しいメンバー迎えて開催しました。より良き会報に向けて取組んでいきます。引き続き事業への参加・ご支援の程宜しくお願い致します。

事務局 安田（記）

富山県プラスチック工業会

（富山技術交流センター内）
〒930-0866 富山市高田529番地
TEL(076)442-0309 FAX(076)442-0310
URL <http://www.kenpla.jp> E-mail info@kenpla.jp



表紙写真提供 青海 正和氏

